



VLOOKUP の使い方 【商品マスタ編】

仕入先名を自動転記する数式の作り方

仕入先リスト		商品マスタ					
A	B	C	D	F	F	G	H
1	仕入先コード	仕入先名		商品コード	商品名	仕入先コード	仕入先名
2	10	X社		A1111	A装置	110	
3	120	Y社		B2222	B装置	120	
4	130	Z社		C3333	C装置	130	
5				D4444	D装置	110	
6				E5555	E装置	130	

ドラッグで
範囲指定

数式を作る
セルを選択

「VLOOKUP」
を入力

関数の挿入

関数の検索(S): vlookup

関数の分類(C): 候補

関数名(N): VLOOKUP

VLOOKUP(検索値,範囲,列番号,検索方法)
指定された範囲の 1 列目で特定の値を検索し、指定した列と同じ行にある値を返します。テーブルは昇順で並べ替えておく必要があります。

OK

検索値の
セルを選択

関数の引数

VLOOKUP

範囲

列番号 2

検索方法 false

検索方法 には検索値と完全に一致する値だけを検索するか、その近似値を含めて検索するかを、論理値 (近似値を含めて検索 = TRUE または省略、完全一致の値を検索 = FALSE) で指定します。

数式の結果 =

OK

クリック
するだけ

直接入力
列番号 : 2
検索方法 : FALSE

